

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

健康と家族の絆を育む家

グループの名称

山陰長期優良住宅を考える会

直近採択グループ番号

04-0470-0592

(グループ代表者)

代表者名

御船 良子

代表者印

代表者所属先

有限会社富士建材

代表者所在地

島根県出雲市今市町320-2

代表者電話番号

0853-21-2195

(グループ事務局)

事務局事業者名

有限会社富士建材

事務局担当者名

藤江 満

印

事務局郵便番号

693-0001

事務局所在地

島根県出雲市今市町320-2

事務局電話番号

0853-21-2195

事務局FAX

0853-21-2943

事務局担当者E-mail

izumo-fujiken@car.ocn.ne.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	健康と家族の絆を育む家
2. グループの名称(必須)	山陰長期優良住宅を考える会
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0470-0592
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	島根県、鳥取県
5. 結成年(必須)	2013 年
6. グループ代表者名(必須)	御船 良子
7. グループ代表者の所属先(必須)	有限会社富士建材
8. グループ代表者所在地(必須)	島根県出雲市今市町320-2
9. グループ代表者電話番号(必須)	0853-21-2195
10. グループ事務局事業者名(必須)	有限会社富士建材
11. グループ事務局担当者名(必須)	藤江 満
12. グループ事務局郵便番号(必須)	693-0001
13. グループ事務局所在地(必須)	島根県出雲市今市町320-2
14. グループ事務局電話番号(必須)	0853-21-2195
15. グループ事務局FAX番号(必須)	0853-21-2943
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	izumo-fujiken@car.ocn.ne.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	3	
II. 製材・集材製造・合板製造	3	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	1	
V. 設計	12	
VI. 施工	12	
VII. 木材を扱わない流通	1	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する		全国		3	国内
		国外		3	国外
		国外		2	国外
		全国		2	国内
		全国		2	国内
		全国		2	国内
	島根県産材	島根県	しまねの木認証制度	1	国内
	鳥取県産材	鳥取県	鳥取県産材産地証明制度	1	国内

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		8	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	4	戸				
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸				
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸				
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸				
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		6	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸				
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸				
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸				
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸				
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		10	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸					
	申請が未確定(上限150万円)		5	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		5	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸					
	申請が未確定(上限165万円)		2	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸					
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟	/				
			0	m <sup>2</sup>					
		申請が未確定	0	棟					
			0	m <sup>2</sup>					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	経過を考慮し、着工優先順で配分を実施。								
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型									
当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積		m <sup>2</sup>	交付申請床面積		m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 健康と家族の絆を育む家	(地域型住宅供給対象地域) 島根県、鳥取県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 山陰長期優良住宅を考える会	(結成年) 2013 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0470-0592	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域材として良質なスギを保有する地域。しかし強度の面からラジアータバインLVLを使用しながら、地域特性にあった対応を行う場合もある。そして、長期優良住宅においては下記取組みを行う。 ①全国的に多発している地震に考慮した耐震等級2以上の確保。 ②寒暖差を考慮し次世代省エネルギー基準の確保。 ③劣化対策が必要な部分には長持ちさせる、高耐久な家づくりの為に注入処理剤を使用。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	冬期においても相対湿度が70%を超える高湿度地域であるため、健康快適な住空間にするため調湿材料を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	鳥根の気候を考慮し、築地松の景観に配慮した伝統を継承した住宅とする。敷地内に必ず生垣及び地元の植生に対応するシンボルツリーを植えることとする。	○
④①～③の背景	日本海側気候であるが、冬季においては季節風が強いこともあり、比較的少ない積雪量でも風が強い事がある。また、気温が氷点下の真冬になる事もあり、年による寒暖の差が厳しい。長期優良住宅の普及、関心を高める為、建築主と一体となったセミナーの開催を実施する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施主様に対し、木のインテリア空間を積極的に提案する。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	設計部会の設立、開催。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域商品、内装建材においては集中購買によるコスト合理化を実施。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材の供給にあたり、事務局が登録施工店の着工の全体スケジュールを把握し、定期的に構成員に向けて発信し、調整する。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 全棟、地盤調査の義務付け。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術部会の設立、開催。設計図書どおり施工されているか竣工前に技術部会のメンバーによる現場検査を実施。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見積書の表示する項目をルール化し、グループに浸透させる。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の普及、関心を高めるため、お施主様と一体となったイベントを企画する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	現場を展示場ととらえ、現場に長期優良住宅ツール、会社案内など現場に配置し「健康と家族の絆を育む家」の認知度を向上させる。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) <b>健康と家族の絆を育む家</b>	(地域型住宅供給対象地域) <b>島根県、鳥取県</b>
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) <b>山陰長期優良住宅を考える会</b>	(結成年) <b>2013 年</b>
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	<b>04-0470-0592</b>	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当該施工業者と等協議会維持管理部署の双方で、建築物履歴情報を保有し、これを共通管理する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関、住宅履歴保管サービスに登録し、住宅履歴情報を保管する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 5年毎の当該住宅及び建築物の点検の際には、維持管理部署も同行し、これを行い、役員会に報告する。	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期維持管理計画書(30年)を策定し、定期点検を実施。	◎
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検時に不具合等の調査・報告をユーザーに対して行い、住宅の長寿命化に努めてもらうようお客様に喚起する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: お客様自身が維持管理を実施出来るように、維持管理ガイドラインと定期点検チェックリストを作成し、説明し提供、実施フォローする。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期的な「住宅のお手入れマニュアル」等の情報発信を行う。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般施主が集まる、リフォームイベントなどにおいて、施工グループ員が住まいの相談会を開き、住宅の定期点検・維持管理の重要性を説明する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理部署を中心に、適切な維持管理についての勉強会等を企画する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理部署を設置。維持管理の実施状況を管理する。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理部署を中心に、住宅履歴の重要性、維持管理の必要性をウェブサイト・小冊子などでわかりやすく住まい手に伝える。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 万が一、廃業、瑕疵等が発生した場合に備えて、対応の手引をグループで協議作成し、共通運用する。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局内に相談窓口を設置し住宅履歴の事務局リストより履歴情報が速やかに移管できるようグループ規約を整備する。住宅履歴保管について事務局がチェック出来る体制を構築する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術部会を中心に若手職人(社員)を対象に、ベテラン職人(社員)による現場勉強会等を実施。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の設計において、合理的かつコスト意識を持った設計を行う。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術部会を中心、実施状況を管理する。	○
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材(県産材)の生産・ストック・流通・供給等の勉強会・研修会を開催し、安定した地域材のサイクルを確立する。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員全員のスキルアップの為、連絡会の実施の際には、長期優良住宅など国策を含めた勉強会を実施。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場作業の効率化を図る為に、グループで取り決めた施工工程を積極的に活用する。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 9人 今年度の参加目標人数 12人	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 9人 今年度の参加目標人数 12人	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 講習会の開催日程をグループ定例会にて通達する。	○
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域型住宅の名称のごとく、健康素材や健康にまつわる技術など第三者機関や建材メーカー、インターネットからの情報等を積極的にグループで情報共有する。	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新たな仕組み・システムなどを積極的に検討を行い、実施現場ではグループ全体で検証を行う。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 健康と家族の絆を育む家	(地域型住宅供給対象地域) 島根県、鳥取県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 山陰長期優良住宅を考える会	(結成年) 2013年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0470-0592	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須) ② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) ③ 標準的な地域材の使用部位(必須) ④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	現場の納品時期に応じて安定供給を図れるように、主要構造部(土台、柱、梁、桁)の概ね50%以上に島根県産材認証木材またはLVL、集材材を使用する。島根県産材・LVL、集材材については100%JAS材とする。 <input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材    間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材    枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材    壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 施工者に応じては、プレカットではなく、手刻みでの加工がある為、プレカット事業者を経由しない場合がある。
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 ①-2 地域材価格の共有の仕組 ② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域型住宅のおおよその出荷材積を事務局にて集計しグループ内に情報伝達を実施する。 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材の価格情報については、事務局で取りまとめ、施工店への情報伝達する。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域材の供給にあたり、事務局が登録施工店の着工の全体スケジュールを把握し、定期的に構成員に向けて発信し、調整する。
c	①-1 畳の活用 ①-2 和瓦の活用 ①-3 襖の活用 ①-4 障子の活用 ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 20枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数 50坪 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 出雲産「炭八」を床下に部分的に使用することにより、調湿効果により快適で衛生的な住空間をつくる。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 大工・左官等の伝統的スキルを活かしたデザインを施主に提案する。伝統的スキルを地域型住宅に積極的に盛り込む。
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 ② 地域の住まい方の継承につながる取組 ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 ④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建設地に応じて、屋根勾配を4寸以上にする。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 島根の気候を考慮し、築地松の景観に配慮した伝統を継承した住宅とするため、敷地内に必ず生垣及び地元の植生に対応するシンボルツリーを植えることとする。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 当会による地域型住宅の主な供給地域である島根県出雲市には出雲市景観計画がある。特に外観においては町並みを重視する為、積極的に整合性を図って行く。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 島根県産材を使用「杉、桧ピーリング」無垢内・外装壁材を部分的に使用する。
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		定例的に地場産業の活用に対し、積極的に情報交換を行い、地場産のものを活用する。 <input type="checkbox"/>
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	特に無し	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	特に無し	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 健康と家族の絆を育む家	(地域型住宅供給対象地域) 島根県、鳥取県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 山陰長期優良住宅を考える会	(結成年) 2013 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0470-0592	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

- ① 認定低炭素住宅の場合でも、積極的に地域材を活用する。
- ② ゼロ・エネルギー住宅の場合でも、積極的に地域材を活用する。
- ③ 節水型水栓や節水型トイレを使用する。
- ④ 壁・天井(屋根)、床(基礎)に基準に見合った高性能な断熱性能を有する設計とする。